

岡崎市社会資本整備総合交付金評価委員会議事録

1 日時

令和6年9月18日（水） 9：30～

2 場所

岡崎市役所 西庁舎7階 704号室
（オンライン会議にて開催）

3 評価委員

出席者

委員長：名城大学教授	鈴木 温 氏
委員：名古屋大学准教授	井料 美帆 氏
委員：名古屋大学准教授	中井 健太郎 氏
委員：名古屋市立大学准教授	三浦 哲司 氏

4 事務局

土木建設部建設企画課課長	村井 宣雄
土木建設部建設企画課係長	平岩 美佳
土木建設部建設企画課主査	望月 雅由
土木建設部建設企画課事務員	河合 紫織
上下水道局上下水道部下水道工事課係長	永井 正人
上下水道局上下水道部下水道工事課主査	横山 雄人
上下水道局上下水道部下水道工事課技師	大島 花織

5 傍聴人

なし

6 委員会次第

(1) 開会

委員長選任

(2) 議事

「岡崎市八帖地区ほか大規模雨水処理施設整備事業計画」再評価

(3) 閉会

7 配布資料

- ・再評価調書
- ・事業説明資料

8 会議要旨

- (1) 本委員会は、「岡崎市附属機関等の会議の公開に関する要領」第2条の規定により、公開となることの説明
- (2) 委員長の選出、鈴木委員を委員長に選出
- (3) 議事（事務局説明、質疑応答）

9 議事内容

鈴木委員長	「岡崎市八帖地区ほか大規模雨水処理施設整備事業計画」の再評価について、事務局から説明をお願いします。
事務局	（「岡崎市八帖地区ほか大規模雨水処理施設整備事業計画」の計画の概要と再評価（案）について説明。）
鈴木委員長	事務局の説明事項でご意見等ありましたら、ご発言をお願いします。
井料委員	<p>立地適正化計画で居住誘導地域となっており、本事業の重要性は理解できます。一方、居住誘導するところが防災の観点から脆弱なエリアになっていることが気になります。本事業単体というよりは、全体的な都市計画の観点で見たときに防災を考慮した街づくりを検討していただくことが重要で、市として連携が必要であると思います。</p> <p>事業費に関して、物価の高騰で事業費が全体的に増加しています。その一方で、今後の計画の費用が変化していません。その妥当性と感度分析をされていると思いますが、物価の高騰をどのようにこの検討の中で反映していますか。</p>
事務局	<p>これまでの実施事業については物価高騰が含まれており、今後の計画事業費については、事業費に変更があれば事業計画を変更していくものであるため、反映されていない。</p> <p>試算では、R6年度以降の建設費が約1.5倍を超えると、B/Cが1.0を下回ることになる。</p>
井料委員	試算をする際に、当初計画と比べて建設費用の単価は変わっていないか。

事務局	<p>単価については、年度毎で物価上昇を見込んでいる。また、試算はあくまで試算で、建設費が1.5倍上昇するまでB/Cは1.0以上だから大丈夫ということでは無く、試算した結果も参考にしながら、今後も事業を進めていきたいと思っている。</p>
鈴木委員長	<p>井料委員の前半のコメントに関しては、直接この再評価の対象ではないが、今後の都市計画の課題であると思われるため、重要なご指摘であると思います。</p>
中井委員	<p>ポンプ場が台風等で停電した時に対策を教えてください。また、事業の進捗状況及び見込みで阻害要因として、関係者協議、建設費の増大、土質の状況などを挙げているが、それらに対してどのような対応していくかを教えてください。</p>
事務局	<p>停電した際の非常用電源を確保していく予定である。また、早川を介して下流にある早川ポンプ場で排水する事もできる。</p> <p>阻害要因として土質の状況については、事前調査で把握しきれるものではなく、掘削したら想定と違うことが十分ありえるが、施工業者と掘削工法の変更が必要か、工期や金額なども含め協議、調整しながら対応していく。関係者協議については、河川管理者の国との協議や、地元や公安委員会とは交通規制などで意見が生じるかもしれないが、事前に調整するなど、いずれにしても内容を検討して解決していくことになる。</p>
中井委員	<p>現状問題があるというより、今後進めていく中で、出てくる可能性があるということによろしいですか。</p>
事務局	<p>そのとおりです。</p>
中井委員	<p>現状問題ないのであれば、「②事業の進捗状況及び見込み」に関する評価は、BではなくAにしてもよいと思いますが。</p>
事務局	<p>既に掘削などが終わっている状況であればAとも思いますが、工事着手前の現状ではBと判定させていただきました。</p>
鈴木委員長	<p>雨水管渠について事業費が上がっていることも含めるとBかなと思います。</p>
三浦委員	<p>災害時に、バックウォーター現象がよく起きます。矢作川に排水できず、ポンプ場周辺が浸水するような想定はないですか。電源以外でポンプが稼働しないという可能性はありますか。</p>

事務局	<p>矢作川の水位が上がり、排水できない状況になったら樋門のゲートを閉めて逆流を防ぐ構造になっている。</p> <p>ちなみに、本市で起きた大きな災害で平成12年に東海豪雨、平成20年に8月末豪雨が発生しているが、その時でも矢作川へ排水できる状況だった。</p>
-----	---

10 結果

今回審議された再評価案が妥当であることを判断する旨、全委員一致で採決された。